

2017年 3月期 月次営業概況

■ グループ総取扱高 Total Group transactions

前年比 YOY (%)

	第1四半期 1st Quarter	8月	4~8月累計
		August	Total
グループ総取扱高 Total Group transactions	115.8%	111.2%	115.0%
小売事業 Retailing	97.9%	92.7%	96.9%
店舗・Web Store・Web	96.8%	92.8%	96.4%
稼動面積あたり取扱高 Transactions per operating floor space	99.5%	95.1%	99.0%
フィンテック事業 Fintech	118.9%	114.4%	118.3%
ショッピングクレジット Card shopping	121.4%	116.7%	120.9%
カードキャッシング Cash advance	97.7%	92.3%	95.5%
サービス Service	122.2%	119.9%	121.4%

■ 営業債権 Operating receivables

前年比 YOY (%)

リボ・分割払い残高 Revolving repayment, Payment by installments	122.6%	124.7%	124.7%
営業貸付金残高 Consumer loans outstanding	105.9%	106.0%	106.0%

※当社グループでは、今後の事業環境の変化に対応し、さらなる企業価値向上を推進するため、2020年度を最終年度とする新たな中期経営計画を策定いたしました。

これにともない、当期より従来の「小売・店舗事業」、「カード事業」、「小売関連サービス事業」の3つの事業区分を改め、未来志向で事業を再定義し、店舗・オムニチャネル・プラットフォームを中心とした「小売事業」とカード・サービス・ITを中心とした「フィンテック事業」の2つの事業に再編成しております。

※店舗・Web取扱高は、商品売上高にテナントの売上高等を加えた売上総額です。(従来の小売・店舗事業取扱高)

※小売事業では、2019年3月期までに従来の仕入契約による百貨店型ビジネスから、定期借家契約に基づくSC型店舗への転換を大きくすすめております。2017年3月期からは、さらにスピードを上げてSC・定借化に取り組む計画であるため、

各店舗においては例年と比較し、改装等に伴う区画閉鎖が大きく発生しております。

よって、従来の既存店の考え方に基づく開示では、SC・定借化の進捗状況を適切にお伝えすることが難しくなってきたため、今年度より「既存店」に替え、売場区画ごとのSC・定借化に向けた改装による閉鎖影響等を除いた「稼動面積あたり取扱高」の前年比を開示させていただきます。

※フィンテック事業における「サービス」は、家賃立替払い額、運転免許クレジット・保険等のご利用総額です。

アナリスト・投資家の皆さまのご意見を受けて、今年度より月次営業概況の内容を変更しております

■ 概況

8月期のグループ総取扱高は前年に対して11%増となりました。

小売事業の稼働面積あたり取扱高は、土曜日が1日少ないことによる影響△3%に加えて台風による天候不順もあり、△4.9%となりました。

なお、小売事業(店舗・Web)の取扱高は、SC・定借化に向けた改装などにより売場面積が2%減少したこともあり、前年に対して7.2%の減少となりました。

稼働面積の増減内訳は、マルイ店舗の改装等で△9%、博多マルイ+4%、渋谷モディ+2%、合計で△2%強となっております。

フィンテック事業においては、ショッピングクレジットの外部加盟店取扱高が前年比18%増と引き続き好調に推移し、事業計で前年比14%増となりました。営業債権残高につきましては、ご利用方法の利便性向上によりリボ・分割払い残高は前年比25%増、営業貸付金残高は前年比6%増となっております。

■ 質疑応答

Q. 小売事業(店舗・Web)の基調が下がったのはなぜか？

A. 小売事業(店舗・Web)の稼働面積あたり取扱高は、土曜日が1日少ないことによる影響△3%に加えて、3度の台風による天候不順影響△1%強などがあったことにより、前年に対して4.9%の減少となりました。

なお、天候不順の影響を受けにくいWeb通販は、4%増と引き続き好調です。

Q. ショッピングクレジットの基調が下がったのはなぜか？

A. 小売事業同様、土曜日が1日少ないことや天候不順などによる影響が△3%あったため、8月期は基調が下がっておりますが、ショッピングクレジット取扱高は、実質20%増程度ととらえております。また、外部加盟店取扱高におきましても、引き続き好調に推移しております。

■ マルイグループからのお知らせ

株主・投資家をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまに向けた2冊目の統合レポート「共創経営レポート2016」(日本語版)を発行いたしました。

http://www.0101maruigroup.co.jp/pdf/settlement/16_0909/16_0909_1.pdf

<http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/i-report.html>

■ 2017年3月期「グループ総取扱高」前年比推移

前年比(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
グループ総取扱高	114.8	115.4	117.2	116.4	111.2								115.0
小売事業	91.6	101.5	100.4	97.7	92.7								96.9
店舗・Web	91.9	98.9	99.7	98.2	92.8								96.4
稼働面積あたり取扱高	98.4	99.5	100.6	99.8	95.1								99.0
フィンテック事業	118.7	117.8	120.2	120.3	114.4								118.3
ショッピングクレジット	121.2	120.1	123.0	123.8	116.7								120.9
カードキャッシング	97.1	97.8	98.2	91.9	92.3								95.5
サービス	122.7	122.3	121.7	120.3	119.9								121.4

■ 2016年3月期「グループ総取扱高」前年比推移

前年比(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
グループ総取扱高	120.5	117.3	111.0	116.3	116.7	114.3	118.3	113.3	116.3	114.6	119.6	114.4	115.9
小売・店舗事業	103.9	100.9	88.6	101.1	99.8	96.4	98.7	93.8	94.0	96.1	97.1	93.6	96.8
既存店	105.3	102.7	91.8	103.0	101.7	97.4	103.5	94.4	94.1	96.1	97.1	93.2	98.0
カード事業	122.5	119.8	114.3	118.9	119.2	117.1	121.4	115.9	120.1	117.4	122.4	116.4	118.7
ショッピングクレジット	123.4	120.6	113.5	118.7	119.9	117.8	123.0	115.9	120.9	117.7	124.3	117.8	119.4
カードキャッシング	105.6	103.8	104.4	107.5	104.7	102.4	103.0	104.0	104.1	105.0	105.2	98.8	103.9
その他	137.5	135.1	133.5	133.4	132.1	130.4	131.0	129.2	127.6	126.8	126.1	124.4	130.2
小売関連サービス事業	144.9	101.7	88.9	110.3	102.4	89.3	112.2	105.1	116.8	117.1	127.1	119.8	110.2